

<2023年6月2日発表>



創業 70 周年の集大成！

くろがね堅パン 新商品「^{くろがね}鐵」発売

～堅さも味もそのままに、鐵(鉄を意味する言葉)をイメージしました～

- 株式会社スピナ(北九州市八幡東区、代表取締役社長:野崎 武秀)では、当社の創業 70 周年を記念した新商品『くろがね堅パン「鐵(くろがね)」』を開発し、5 月 1 日から出荷を開始しました。
- くろがね堅パンは、大正末期に官営八幡製鐵所(現在の日本製鐵株式会社九州製鐵所八幡地区)で働いていた従業員の栄養補給を目的に開発された商品です。創業以来、堅さや甘さにこだわり続け、100 年の歴史を持つ北九州の“ふるさとの味”として愛されています。人口減少により活気を失ってきた北九州市に、もう一度活気や賑わいが戻ることを祈念して開発しました。
- 今回発売する「鐵(くろがね)」は、“健康はアゴから”という通常商品と変わらないキャッチーなコンセプトのもと、堅さ(頑固さ)も味もそのままに、鐵を連想させるブラックで仕上げてみました。
- お子さまのアゴの発育や歯固めに、登山・ハイキングのお供に、災害時の非常食・保存食に、北九州の手堅いお土産に、くろがね堅パン「鐵(くろがね)」をぜひお買い求めください！なお、たいへん堅い商品ですので、お召し上がりの際は十分ご注意ください。

■ くろがね堅パン「鐵」の概要

【商品特徴】 「くろがね」とは鉄を意味する言葉で、大正時代に官営八幡製鐵所で生まれたお菓子です。製鐵所が自ら「堅パン」「羊羹」を開発することになったのは、数万人の従業員のカロリー補給が目的だったと言われています。工場内の過酷な温度や労働条件下では、適宜十分な栄養補給の必要があり、当時の栄養事情を鑑みた会社が栄養補助食品として、購買会で販売するようになりました。

【商品イメージ】



【商品内容】 焼菓子

【出荷開始日】 2023年5月1日(月)

【発売価格】 1袋5枚入り オープンブライス

【発売箇所】

- ・北九州市立いのちのたび博物館
- ・北九州観光コンベンション協会 門司港レトロ「おみやげ館」
- ・近日発売開始予定:北九州エリアのスーパーマーケット(スピナmartなど)

北九州エリアのお土産取扱店舗

(参考) 株式会社スピナの概要

- 【本 社 所 在 地】 北九州市八幡東区平野二丁目 11 番 1 号
- 【代 表 者】 代表取締役社長 野寄 武秀
- 【設 立 年 月 日】 1952 年 9 月 1 日
- 【事 業 内 容】 不動産賃貸業、建築・設備工事業、総合ビル管理業、防疫業、自動車事業、
緑化環境事業、堅パン・羊羹製造業、各種商品販売業
- 【資 本 金】 480 百万円(西日本鉄道株)100%出資)
- 【売 上 高】 53 億 7600 万円(2022 年 3 月期実績)
- 【従 業 員 数】 364 名(2023 年 3 月末現在)

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL:0570-00-1010)まで

西鉄オンラインマガジン「N× エヌカケル」で関連記事を紹介しています！ぜひご覧ください！

【「堅パン」が硬いのって何かメリットある！？
製造元に真相を聞いてみた】

詳しくはこちら→ <https://nnr-nx.jp/article/detail/51>

